

# 産春町蕎麦



リトルフォレス  
胡麻オイル



# リトルプレス胡麻01

茜町春彦

目次：

行政エッセイ『内縁届の新設計画（ベータ版）』

プログラミング教育私案『ゲームで学習しよう』

推理エッセイ『漢風諡号欽明とは（ベータ版）』

姓氏エッセイ『武蔵七党の甘粕氏（ベータ版）』

訳詩『静物』



## 行政エッセイ『内縁届の新設計画（ベータ版）』

著者：茜町春彦

概要：内縁関係で生活する人々が安定して暮らせるように、法整備をするためのアイデアです。

### 《はじめに》

社会制度の中に多くの選択肢があればあるほど、それだけ自分に適する選択が可能になると思います。

### 《内縁届》

内縁関係を明示的に選択することができるように、届出を新設して民法・戸籍法で規定します。基本的に婚姻届と同じとします。婚姻届との違いは下記の通りとします。

- 別姓でも同姓でも良い
- 両人の合意のみに基づく
- 姻族関係が発生しない

### 《おわりに》

内縁関係を解消するための届出も必要だと思しますので、別途規定することになります。

### 《了》



## プログラミング教育私案『ゲームで学習しよう』

著者：茜町春彦

概要：児童・生徒にプログラミング学習へのインセンティブを与える方法を考えましたので説明します。

### 《初めに》

児童・生徒の間ではモバイル機器等を使用した対戦型ゲーム等に人気があります。これらのゲームでは、課金するとパワーアップする等の効果のあるアイテムを購入できるようです。

### 《自作アイテム》

このアイテムを購入するのではなく、自作できるようにします。児童・生徒が自分でプログラミングして、アイテムを自作する機能を追加するようにゲーム開発会社に依頼します。開発には行政から補助金が支出されても良いと思います。

### 《学校内での使用》

アイテムを自作する機能のあるゲームは、休み時間に於いての使用を許可します。自作機能のないゲームは禁止します。

### 《インセンティブ》

すると、児童・生徒はゲームを自分に有利にするためのアイテムを自作する目的で、プログラミング学習に積極的に取り組むようになるでしょう。いかがでしょうか。

### 《了》



## 推理エッセイ『漢風諡号欽明とは（ベータ版）』

著者：茜町春彦

備考：フォントの見つからなかった漢字は、カタカナで代用しました。

## 推理エッセイ

---

### 《漢風諡号神武》

彦波ギサ武ロジ草葺不合尊の苗字を『武』であると仮定してみます。すると、不合尊の第4子である神日本磐余彦天皇の苗字も『武』となります。それで、『武』王朝の始まりを示すために『神武』と漢風諡号を諡ったと推理します。

### 《漢風諡号武烈》

小泊瀬稚サザキ天皇の漢風諡号武烈の『烈』を大漢和辞典で引いてみますと：

- ただれる。潰える。

の意味があります。

これから、『武』王朝が『潰えた』ことを示すために『武烈』と漢風諡号を諡ったと推理します

.

### 《継体天皇と大伴金村》

継体・安閑・宣化天皇の時代に実権を握ったのは大伴金村でありました。

日本書紀安閑元年10月15日の条に安閑天皇が大伴金村に対して『伯父』と呼んでいるところが記されています。すると、大伴金村は目子媛か継体天皇の兄と云う事になります。仮に、大伴金村が実弟を応神5世の孫と称して連れて来たとすれば、継体天皇の苗字は『大伴』であり、継体・安閑・宣化天皇の時代は『大伴』王朝と言えるでしょう。

### 《漢風諡号欽明》

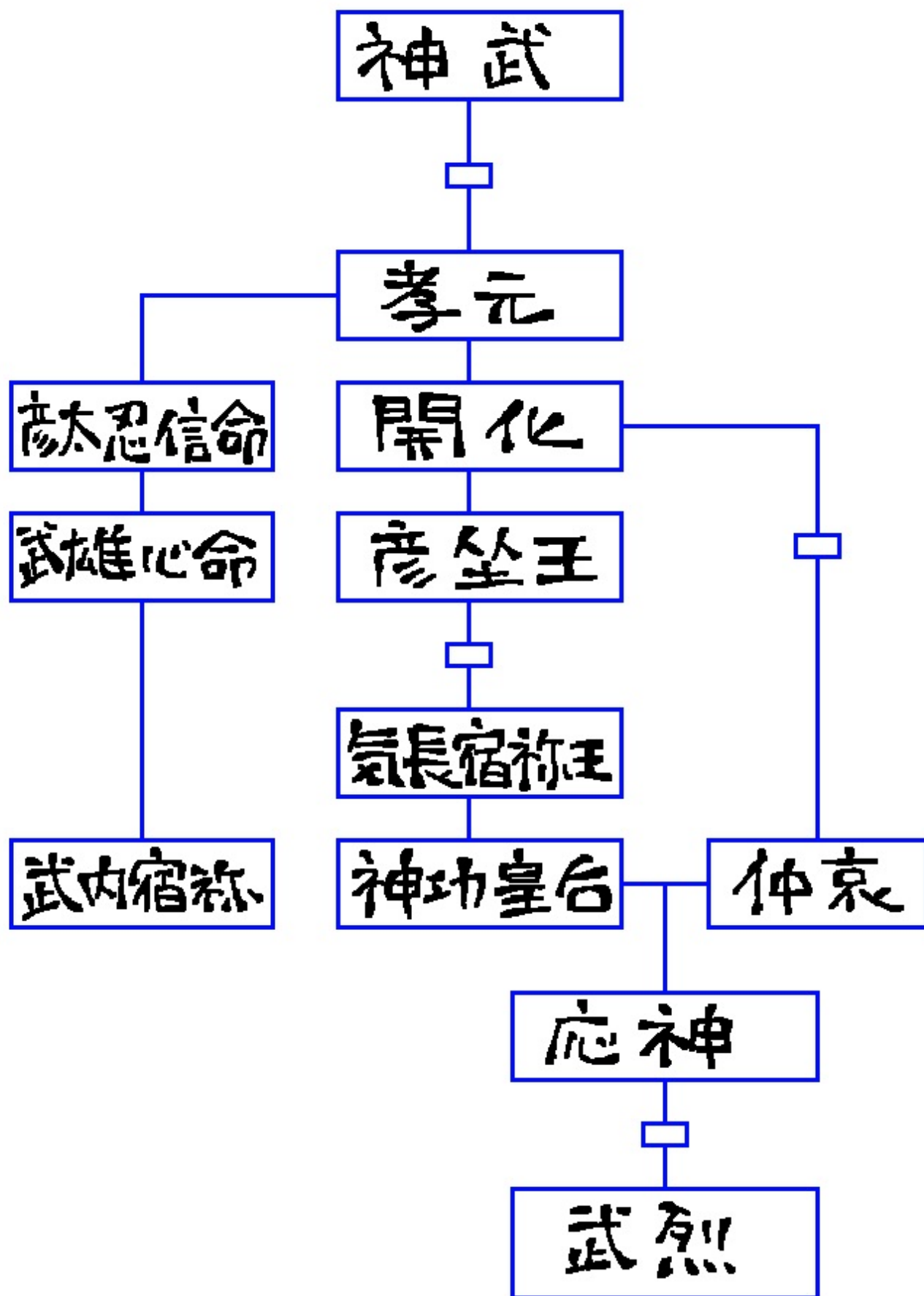
欽明天皇の時代になって、大伴金村が失脚して、蘇我氏が台頭しました。

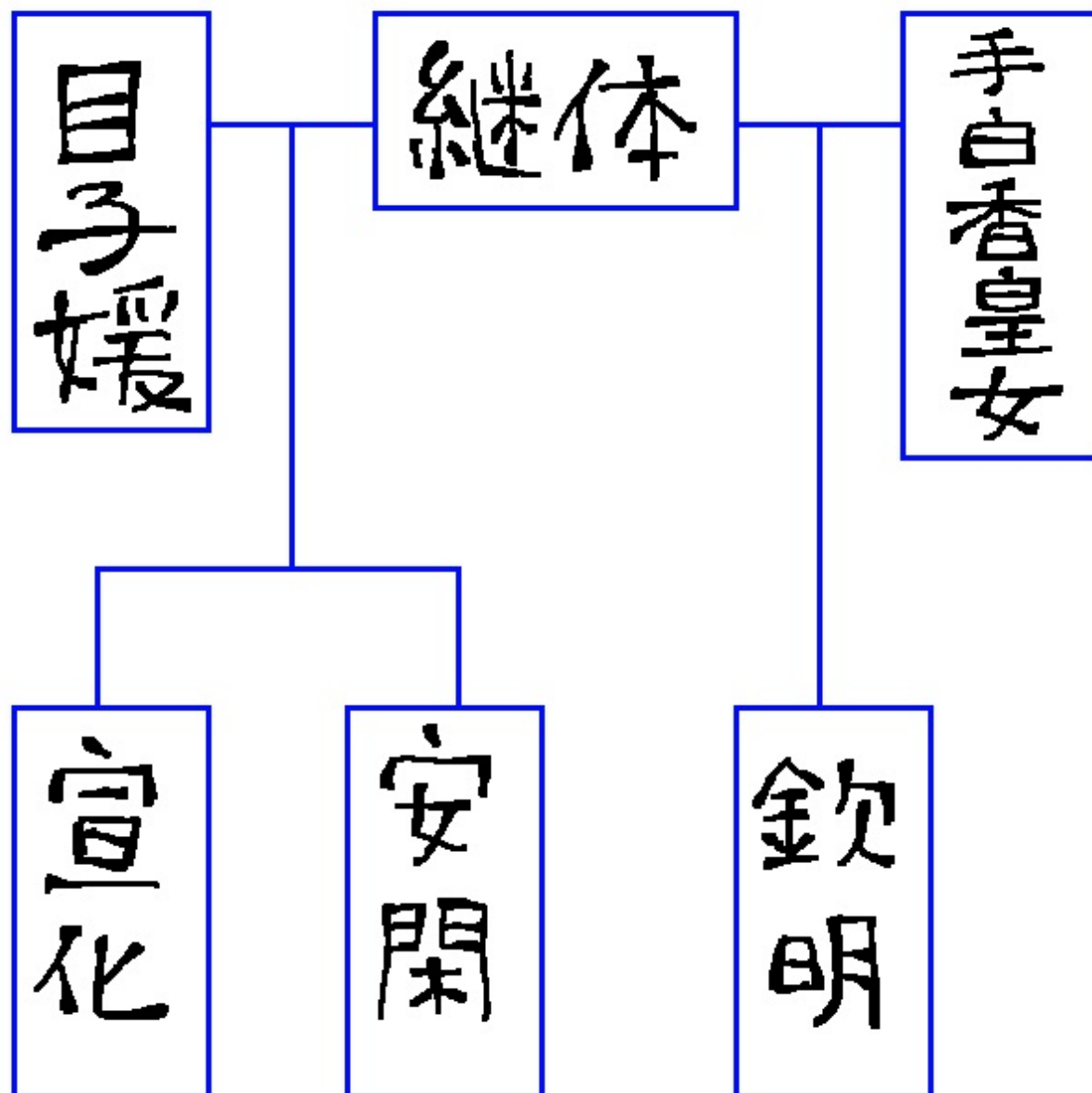
よって、『金』村を『欠』くための『神事（明）』を行なったことを示すために『欽明』と漢風諡号を諡ったと推理します。

『明』を字統で引いてみますと神事の意味がありました。

### 《了》









## 姓氏エッセイ 『武蔵七党の甘粕氏（ベータ版）』

著者：茜町春彦

概要：武蔵七党の甘粕（甘糟）氏が鎌倉時代に、どのような経路で移動していったのか、考えてみました。

### 《武蔵七党の甘粕氏》

猪股党の猪股家基が武蔵国那珂郡甘粕の地へ移り住んで、地名を苗字にして甘粕七郎と名乗ったのが、甘粕氏の始めであるようです。甘粕七郎の子息に甘粕野次広忠がいます。野次は小野の次郎の意味であると思いますが、他にも兄弟はいたと推測します。

### 《和田義盛と甘粕氏》

和田義盛の妻が横山党の出身でありました。横山党と猪股党とは同族であるので、その縁で甘粕七郎の子息が和田氏の郎党に加わることができたと推測します。甘粕七郎の嫡男は武蔵国に残ったと思いますが、他の兄弟は甘粕野次広忠を筆頭に相模国鎌倉郡に移り住んだのだらうと思います。和田氏の勢力拡大にともない、甘粕氏の子孫も勢力拡大したと思います。

### 《越後国》

源平合戦で平氏側についた城氏が没落して、空白地帯となった越後国に、鎌倉幕府の御家人が地頭に補任されて入部しました。その中に和田氏もいました。その和田氏の郎党として相模国鎌倉郡から越後国へ移り住んだ甘粕氏もいたらうと推測します。

### 《和田合戦》

和田合戦で敗退した和田一族は滅亡することになりました。しかし生き残った甘粕氏もいたと思います。そして、合戦に勝利した側の北条氏や新田氏などの郎党に鞍替えして生き残りを図っただらうと思います。

### 《新田義貞の挙兵》

鎌倉時代末期、執権北条氏に反旗を翻した新田義貞の下には数十万騎が集まり、鎌倉へ攻めて行きました。越後国や新田荘にいたらうと思われる甘粕氏の中にも一旗揚げようとして新田側についた者もいたと思います。そして、鎌倉郡にやって来て、そのまま居ついた甘粕氏もいたと思います。

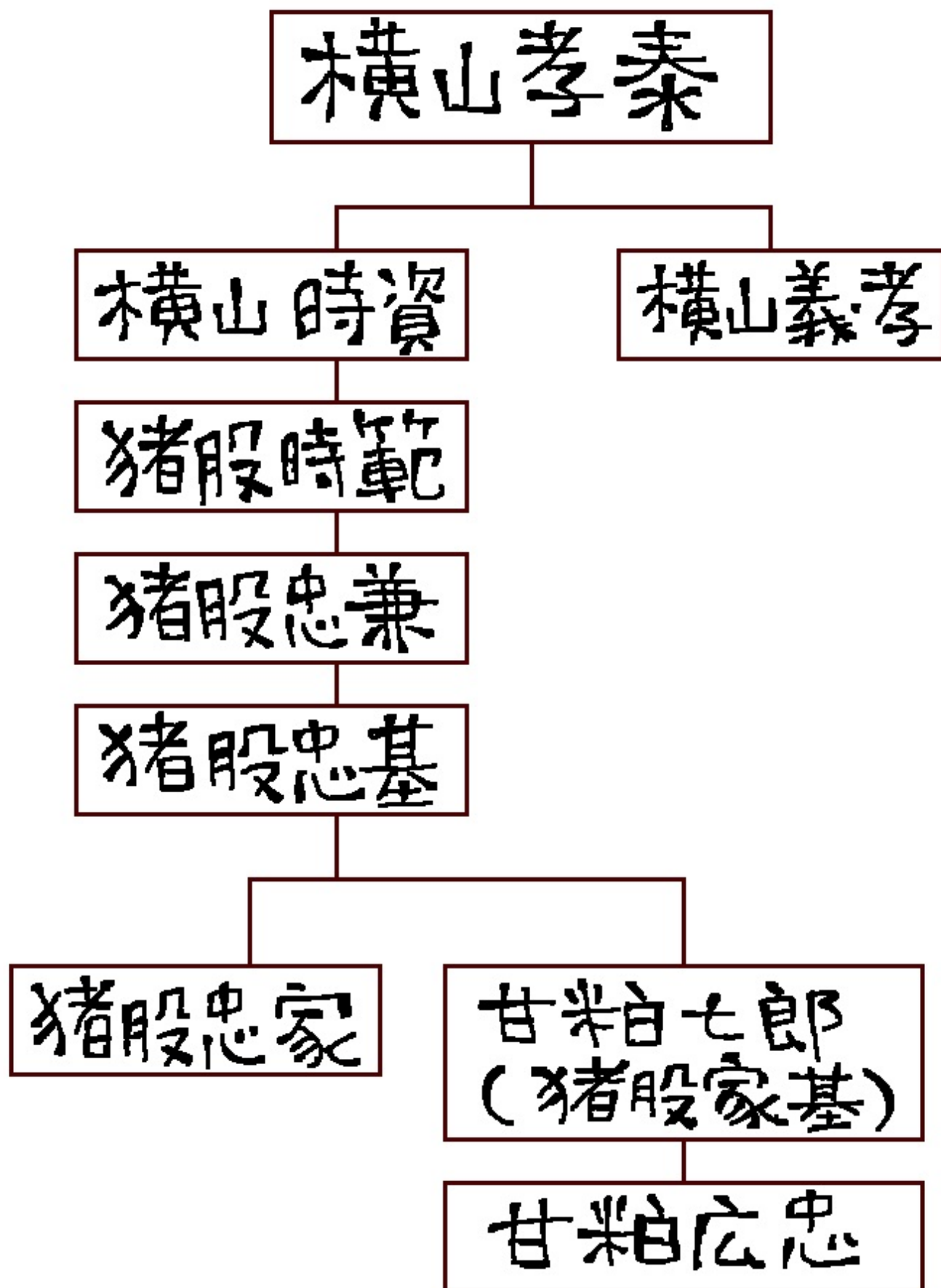
### 《小野姓と平姓と源姓》

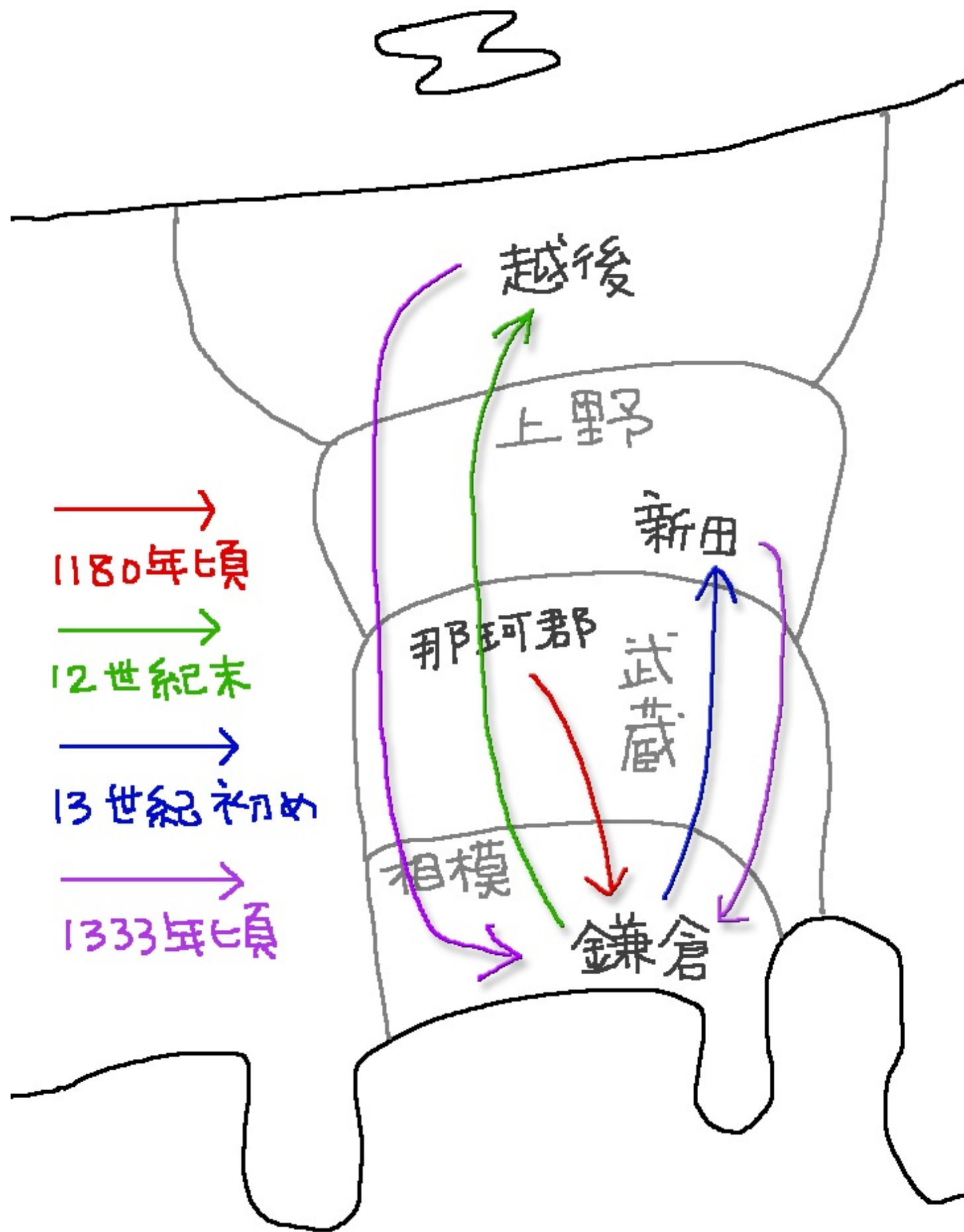
元来は小野姓でしょうが、その時々状況により変えたのだと思います。たとえば、北条氏の配下に入った時は、処世術として平姓を名乗った方が有利だと判断したのだと推測します。

### 《甘粕と甘糟》

2種類の表記がありますが、粕は糟の単なる略字なのか、それとも別系統を示しているのか、調査が必要です。

### 《了》









訳詩

## 『静物』

絵・訳：茜町春彦

原作：萩原朔太郎

概要：萩原朔太郎の詩を英訳しました。日本語表記は現代仮名遣いに変更しました。

A Translated Poem

**Title : "A Still Life"**

Illustration and translation : Akanemachi Haruhiko

Original author : Hagiwara Sakutaro

## 訳詩

---

静物のこころは怒り  
そのうわべは哀しむ  
この器物の白き瞳にうつる  
窓ぎわのみどりはつめたし。

Still lifes get angry in their hearts.

They look sad.

It has been reflected in the white pupil of this china.

The green by the window is looking cool.

《了》



## 後書き

---

萩原朔太郎について：

20世紀前半に活躍した前衛詩人です。

1942年没。（著作権消滅）

参考文献：

次の文献を参考にしました。

- 三省堂新六法2002平成14年版：2001年10月10日第1刷発行 株式会社三省堂
- 吾妻鏡（1）：2008年4月4日第9刷発行 龍すすむ 岩波文庫
- 古事記：2012年11月5日第82刷発行 倉野憲司 岩波文庫
- 歴代天皇総覧：2001年11月25日発行 笠原英彦 中公新書
- 日本書紀（上）全現代語訳：2007年12月3日第43刷発行 宇治谷孟 講談社学術文庫
- 日本書紀（下）全現代語訳：2009年1月20日第42刷発行 宇治谷孟 講談社学術文庫
- 大王から天皇へ：2009年12月1日第5刷発行 熊谷公男 講談社学術文庫
- 武士の成長と院政：2009年3月10日第1刷発行 下向井龍彦 講談社学術文庫
- 頼朝の天下草創：2009年4月13日第1刷発行 山本幸司 講談社学術文庫
- 北条氏と鎌倉幕府：2011年3月10日第1刷発行 細川重男 講談社選書メチエ
- 相模のものゝ心たち：平成21年2月28日第14刷発行 永井路子 有隣新書
- 姓氏家系大辞典：昭和62年7月30日11版発行 太田亮 株式会社角川書店
- 字統：1985年1月7日初版第8刷発行 白川静 株式会社平凡社
- 大漢和辞典（巻5）：昭和61年7月1日修訂版第3刷発行 諸橋轍次 株式会社大修館書店
- 大漢和辞典（巻7）：昭和61年7月1日修訂版第3刷発行 諸橋轍次 株式会社大修館書店
- 萩原朔太郎詩集：2014年1月15日79刷発行 三好達治選 岩波文庫
- 新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷：昭和50年9月15日第1刷発行 株式会社三省堂
- ジーニアス英和辞典 第5版：2014年12月25日第1刷発行 株式会社大修館書店
- 総合英語Forest(7th Edition)：2014年2月20日第7版第4刷発行 石黒昭博監修 株式会社桐原書店
- Longman Dictionary of Contemporary English: Sixth edition 2014 Pearson Education Limited
- Longman Thesaurus of American English: First published 2013 Pearson Education Limited

CG画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro アンビエント社
- Photoshop Elements 10 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。

作品が社会の進歩に多少なりとも寄与することを願いながら、日々制作を行なっています。

また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- YouTube （動画共有サイト）
- Google+ （ソーシャルネットワークサービス）
- 楽天Kobo電子書籍ストア （ネットショッピングサイト）

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2016年6月18日発行

## リトルプレス胡麻01

<http://p.booklog.jp/book/107823>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/107823>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/107823>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ